

伊豆大島の火山活動*

Volcanic Activity of Izu Oshima Volcano

防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

2010 年 7 月から 2011 年 5 月の期間における伊豆大島の火山活動の観測結果について報告する。第 1 図は当該期間中の伊豆大島の震源分布である。地震活動は 2010 年 7 月頃から 2011 年 2 月頃までカルデラ火口周辺の地震活動が比較的活発であった。島の東部では 2010 年 8 月下旬頃から 10 月に、北部と西海岸付近では 10 月頃に、島内西部～西海岸では 2011 年 2 月と 3 月(東北地方太平洋沖地震直後)に群発的な地震活動が見られた。

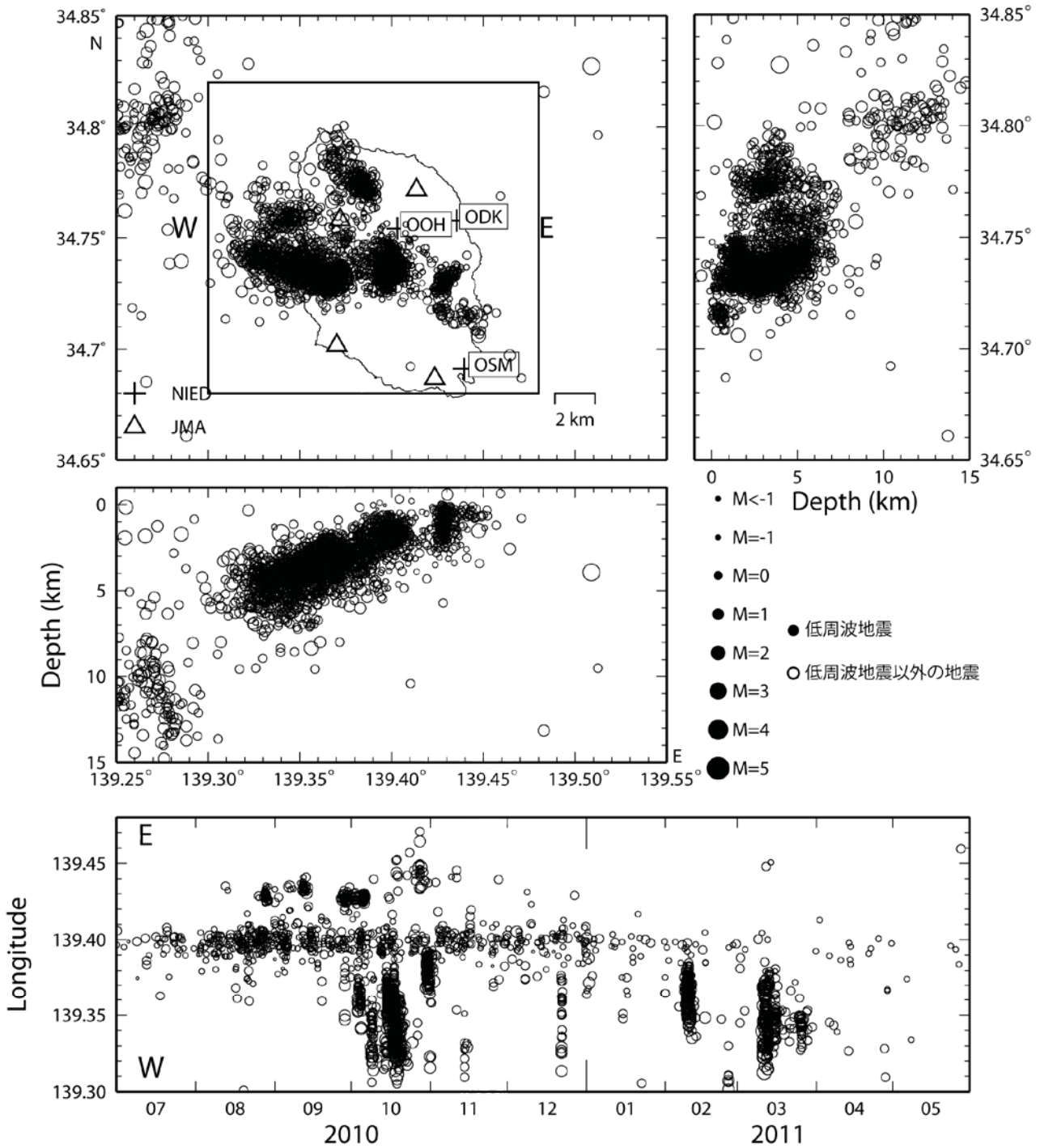
第 2 図は、防災科学技術研究所の伊豆大島火山活動観測網に設置した 4 ヶ所のボアホール式傾斜計のデータ(正時値)である。2010 年 12 月以降は島の収縮を示唆する傾斜変動が継続して観測されている。その他は火山活動に起因すると考えられる異常な変動は見られない。

* 2011 年 7 月 14 日受付

** 棚田俊收, 上田英樹, 藤田英輔, 河野裕希, 小園誠史, 長井雅史, 鵜川元雄

Toshikazu Tanada, Hideki Ueda, Eisuke Fujita, Yuhki Kohno, Tomofumi Kozono, Masashi Nagai, Motoo Ukawa

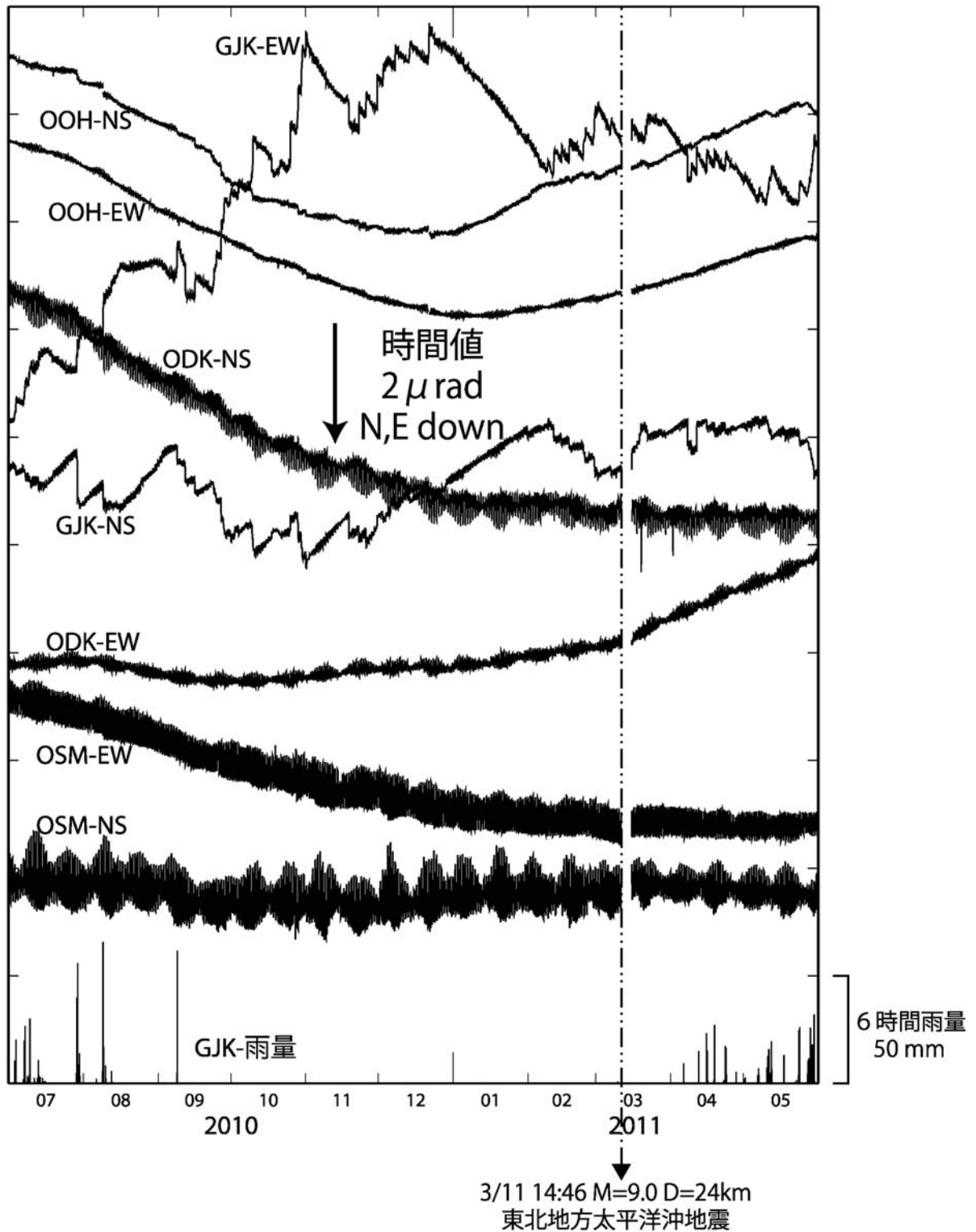
伊豆大島の震源分布 (2010/7/1~2011/5/31, 15km 以浅)



第 1 図 伊豆大島の震源分布および時空間分布図。低周波地震は●で示す。
表示期間は 2010 年 7 月 1 日～2011 年 5 月 31 日。

Fig. 1 Hypocenter distribution around Izu-Oshima for the period from July 1, 2010 to May 31, 2011.
Solid circles indicate locations of the low frequency earthquakes.

伊豆大島の傾斜変動(2010/7/1~2011/5/31)



第 2 図 防災科学技術研究所・伊豆大島火山活動観測網による傾斜変動観測結果。表示期間は 2010 年 7 月 1 日～2011 年 5 月 31 日で、表示データは時値（毎正時の値）。

Fig. 2 Tilt changes observed by the NIED Izu-Oshima volcano observation network for the period from July 1, 2010 to May 31, 2011 Hourly data are plotted.